

来訪者プロフィール

＜映画祭来場監督＞

【チョ・ハンビョル】

韓国作品『ジンセン・ボーイ』監督

9月5日（木）トークイベント登壇予定

（略歴）

セント・ジョーンズ大学で哲学を専攻し、ニューヨーク・フィルムアカデミーで映画製作ワークショップを修了後、韓国映画アカデミー（KAFA）でディレクションを学ぶ。卒業作品『Cane Girl』（2019）が全州国際映画祭にて上映され、その後は映画『Space Sweepers』のスクリーンライターとして携わる。初の長編作品は、韓国映画アカデミー長編映画製作コースにて製作された『Bean Boy』。



【瑚海 みどり】

国内作品『99%、いつも曇り』監督

9月5日（木）トークイベント登壇予定

（略歴）

俳優、声優として活動中。2020年より映画制作を学ぶ。2作目で制作した短編が第34回東京国際映画祭・テイクワン賞において、当初予定されていなかった審査員特別賞が急きょ設けられ受賞。2023年に初長編映画監督した『99%、いつも曇り』は、第36回東京国際映画祭でNippon Cinema Now部門に正式出品。第17回田辺・弁慶映画祭コンペティション部門では、グランプリ、観客賞、俳優賞、わいず倶楽部賞を獲得した。



©35 Films Parks

【ナカムラ サヤカ】

国内作品『アディクトを待ちながら』監督

9月5日（木）トークイベント登壇予定

（略歴）

映画及びテレビドラマの助監督として数多くの作品に参加。主に、^{ささべきよし}佐々部清監督に師事する。映画

「FASHION STORY」（本田翼初主演作）、NHK-BSプレミアム「たべものがたり 彼女のこんだて帖」（第5話・主演 吉田羊、第6話・主演 高橋一生）、ギャンブル依存症啓発 Twitter ドラマ「嘘つきは〇〇のはじまり」（主演 増田有華）などを監督。オリンピック公式

映画「東京 2020 オリンピック side A/side B」では、^{かわせなおみ}河瀬直美総監督のもと、ディレクターの一人

として抜擢される。また、Amazon プライムビデオ

「バachelor・ジャパン」シリーズで演出に参画。

クリエイティブプロデューサーとの二人三脚で

「バachelor・ジャパン」を大ヒットシリーズに育て上げる。



©Kazuhiro Okamoto

【阿部 櫻子】

国内作品『パルバティ・バウル 黄金の河を渡って』監督

9月6日（金）トークイベント登壇予定

（略歴）

1968年東京生まれ。1992年の秋から、3年に渡ってインドのヴィシュワ・バハラティー大学に游学。大学在学中に、吟遊詩人として、現在世界中で公演を続けるパルバティ・バウルと共同生活を1年送る。以後、マディヤ・プラデーシュ州のバイガ族の入れ墨を探るため、彫師と旅をしたり、現代ゴンド画の祖とされるジャンガル・シン・シャームと交流を続けるなど、インドのフォークアーティストと多くの交流を持つ。1998年からヒンディー語の通訳・コーディネートを始める。2001年から、制作会社ヴィジュアルフォークロアにて、映像を学び始め、ディレクターとなる。2013年から、DEEPDAN というギャラリーの運営を始める。現在サキプロでフリーのディレクター/プロデューサーとして活動中。



<映画祭来場ゲスト>

【俳優・歌手 カン・ジョン】 ※韓国ガールズグループ KARA のメンバー

韓国作品『ジンセン・ボーイ』出演

9月5日（木）トークイベント登壇予定

（略歴）

1994年生まれ。身長167cm。

2012年にテレビ東京「恋するメゾン。～Rainbow Rose～」ハン・ユリ 役でドラマ初主演。2014年に「地獄先生ぬ～べ～」ゆきめ役、2023年に「医師チャ・ジョンスク」ユ・ジソン役など。2015年には「暗殺教室」イリーナ・イエラビッチ役で映画初主演。「レオン」では主演・小鳥遊玲音役を務め、第10回沖縄国際映画祭 おおきな観客賞（2018年）を受賞。2019年に「東京喰種 トーキョーガール【S】」イトリ役など。



(C) Korean Academy of Film Arts (KAFA)

【俳優 イ・ジュウォン】

韓国作品『ジンセン・ボーイ』出演

9月5日（木）トークイベント登壇予定

（略歴）

2011年生まれ。2017年にKBSドラマ「恋するダルスン～幸せの靴音～」でデビュー。

テレビドラマ「ボイス2 ～112の奇跡～」ファン・ジオク役、「赤い袖先」イ・サン（子供時代）役、「不可殺-永遠を生きる者-」タン・ファル（子供時代）役、「ヒョシムの独立奮闘記～Live Your Own Life」イ・フィリップ役など。



【俳優 青木さやか】

国内作品『アディクトを待ちながら』出演

9月5日（木）トークイベント登壇予定

（略歴）

1973年生まれ、愛知県出身。

フリーアナウンサーを経て、お笑い芸人に。「どこ見てんのよ！」のネタがブレイクし、バラエティ番組に多数出演。2017年と2019年に肺腺がんの手術を受けた。現在は中学生の娘を育てながら、テレビ番組、舞台などで活躍中。著書に実母との確執や半生を綴った『母』（中央公論新社）のほか、『厄介なオンナ』（大和書房）、『母が嫌いだったわたしが母になった』（KADOKAWA）などがある。



動物保護の活動にも力を入れ「犬と猫とわたし達の人生の楽しみ方」を主宰。